



## 既存のコネクタの管理

### Cloud Manager

Ben Cammett  
May 04, 2021

# 目次

既存のコネクタの管理 .....	1
コネクタ間の切り替え .....	1
ローカル UI へのアクセス .....	2
コネクタの URI の編集 .....	3
Cloud Manager からのコネクタの削除 .....	3
Connector ソフトウェアのアンインストール .....	4

# 既存のコネクタの管理

1 つ以上のコネクタを作成した後、コネクタを切り替えたり、コネクタで実行されているローカルユーザーインターフェースに接続したりすることで、コネクタを管理できます。

## コネクタ間の切り替え

複数のコネクタがある場合は、コネクタを切り替えることで特定のコネクタに関連付けられている作業環境を確認できます。

たとえば、マルチクラウド環境で作業しているとします。AWS にコネクタが 1 つ、Google Cloud にコネクタが 1 つあるとします。これらのクラウドで実行されている Cloud Volumes ONTAP システムを管理するには、これらのコネクタを切り替える必要があります。

### ステップ

1. [ \* コネクタ ] ドロップダウンをクリックし、別のコネクタを選択して、[ スイッチ \* ] をクリックします。



Cloud Manager が更新され、選択したコネクタに関連付けられている作業環境が表示されます。

# ローカル UI へのアクセス

SaaS ユーザーインターフェイスからほとんどのタスクを実行する必要がありますが、ローカルユーザーインターフェイスは引き続きコネクタで使用できます。このインターフェイスは、コネクタ自体から実行する必要がありますいくつかのタスクに必要です。

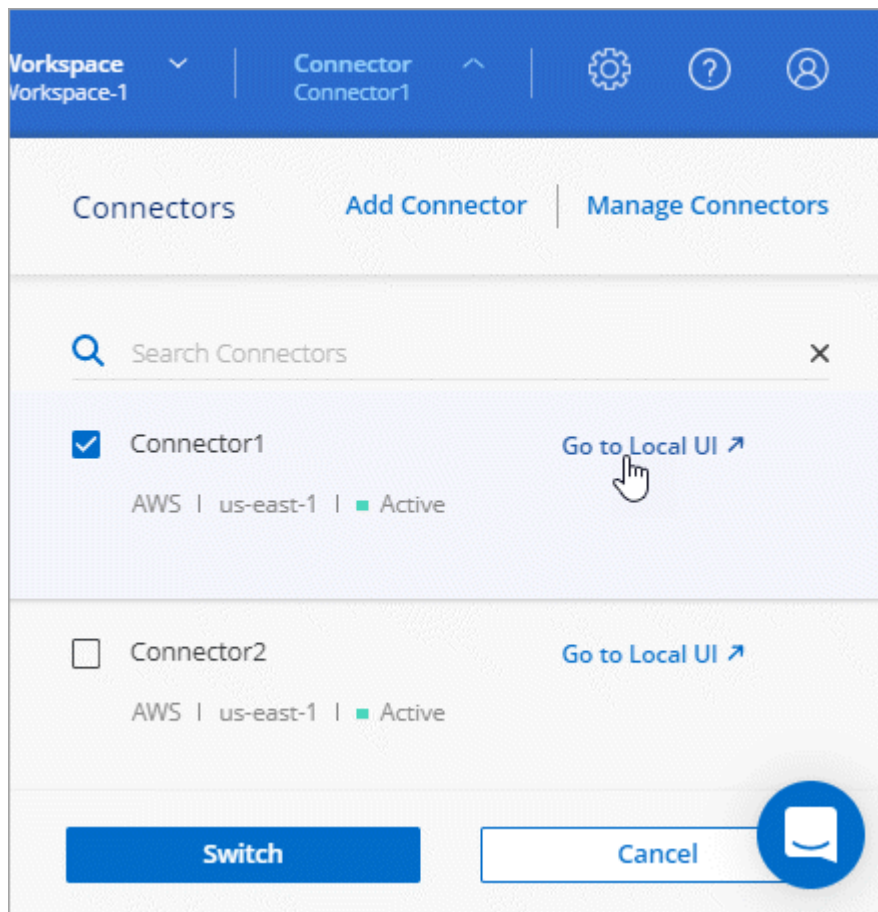
- "プロキシサーバを設定しています"
- パッチをインストールしています（通常はネットアップの担当者と協力してパッチをインストールします）
- AutoSupport メッセージをダウンロードしています（通常は問題が発生したときにネットアップの担当者が指示）

## 手順

1. "Cloud Manager SaaS インターフェイスにログインします" コネクターインスタンスへのネットワーク接続を持つマシンから。

コネクタにパブリック IP アドレスがない場合は、VPN 接続が必要です。そうでない場合は、コネクタと同じネットワークにあるジャンプホストから接続する必要があります。

2. [\* Connector\*（コネクタ\*）] ドロップダウンをクリックし、[\* ローカル UI へ移動\*（Go to Local UI\*）] をクリックします。



コネクタで実行されている Cloud Manager インターフェイスが新しいブラウザタブに表示されます。

# コネクタの URI の編集

コネクタの URI を追加および削除します。

手順

1. Cloud Manager ヘッダーの \* Connector \* ドロップダウンをクリックします。
2. [\* コネクタの管理 \*] をクリックします。
3. コネクタのアクションメニューをクリックし、\* URI を編集 \* をクリックする。
4. URI を追加して削除し、\* 適用 \* をクリックします。

## Cloud Manager からのコネクタの削除

非アクティブなコネクタは、Cloud Manager のコネクタのリストから削除できます。この処理は、Connector 仮想マシンを削除した場合や Connector ソフトウェアをアンインストールした場合に実行できます。

コネクタの取り外しについては、次の点に注意してください。

- この操作で仮想マシンが削除されることはありません。
- この操作は元に戻せません — Cloud Manager からコネクタを削除すると、再度 Cloud Manager に追加することはできません。

手順

1. Cloud Manager ヘッダーの \* Connector \* ドロップダウンをクリックします。
2. [\* コネクタの管理 \*] をクリックします。
3. 非アクティブなコネクタのアクションメニューをクリックし、\* コネクタを除去 \* をクリックする。



4. 確認するコネクタの名前を入力し、[削除] をクリックします。

Cloud Manager によってレコードからコネクタが削除されます。

# Connector ソフトウェアのアンインストール

Connector にはアンインストールスクリプトが含まれており、このスクリプトを使用してソフトウェアをアンインストールし、問題のトラブルシューティングやホストからソフトウェアを完全に削除することができます。

## ステップ

1. Linux ホストからアンインストールスクリプトを実行します。

- `/opt/application/NetApp/cloudmanager/bin/uninstall.sh [サイレント]*`

`silent_` 確認を求めずにスクリプトを実行します。

ソフトウェアのアップグレードについて教えてください。

Connector は、ソフトウェアが最新バージョンである限り、自動的にソフトウェアを更新します ["アウトバウンドインターネットアクセス"](#) をクリックしてソフトウェアアップデートを入手します。

## Copyright Information

Copyright © 2021 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

## Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at <http://www.netapp.com/TM> are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.